



JAPANESE B – STANDARD LEVEL – PAPER 1
JAPONAIS B – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 1
JAPONÉS B – NIVEL MEDIO – PRUEBA 1

Tuesday 4 November 2003 (morning)
Mardi 4 novembre 2003 (matin)
Martes 4 de noviembre de 2003 (mañana)

1 h 30 m

TEXT BOOKLET – INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet contains all of the texts required for Paper 1 (Text handling).
- Answer the questions in the Question and Answer Booklet provided.

LIVRET DE TEXTES – INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- Ne pas ouvrir ce livret avant d’y être autorisé.
- Ce livret contient tous les textes nécessaires à l’épreuve 1 (Lecture interactive).
- Répondre à toutes les questions dans le livret de questions et réponses.

CUADERNO DE TEXTOS – INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra este cuaderno hasta que se lo autoricen.
- Este cuaderno contiene todos los textos requeridos para la Prueba 1 (Manejo y comprensión de textos).
- Conteste todas las preguntas en el cuaderno de preguntas y respuestas.

A

オーストラリア・フレーザー島

かんきょう

環境学習プログラムと ホームステイ



- | | | |
|---|---|------------|
| 1 | 2004年 8月 5日 (木) ~ 8月 12日 (木)
2004年 8月 19日 (木) ~ 8月 26日 (木) | 8日間
8日間 |
| 2 | 258,000 円 | |
| 3 | 成田空港または関西空港 | |
| 4 | フレーザー島 (ホテル)
キングフィッシャー・ベイ・リゾート
サンシャイン・コースト (ホームステイ) | |
| 例 | 各コース各発着地で 20 名 | |
| 5 | 朝食 6 回、昼食 6 回、夕食 6 回 | |

**オーストラリアの
スタッフが同行!**

サンシャインコースト
大学のスタッフが
活動のリーダーに
なって、いろいろな
お手伝いをします。

**すなで できた島、
フレーザー島で
かんきょう
環境学習をしよう!**

世界最大のすなの島
フレーザー島で環境に
やさしいリゾートホテルに
ついてや、環境の保護に
ついて学びます。

**ホームステイで
オーストラリアの
生活を体験しよう!**

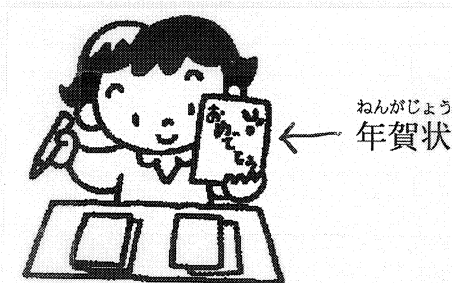
4泊だけの短いホーム
ステイなので、英語に
自信がない人も
チャレンジできます。

B ^{まちが} ^{ねんがじょう} 書き間違えた年賀状で国際協力しませんか。

^{きふ}
寄付する=あげる



集まった年賀状をしわけ
するボランティアの人



出版社インプレスは、ホームページで「^{まちが} ^{ねんがじょう}書き間違えた年賀状や使わなかった年賀状で国際協力しませんか」とよびかけています。年賀状をインプレスに送ると、インプレスはその年賀状を郵便局で新しいのと同かんしてから、お金にかえます。そして、そのお金をアフガニスタンの子供達のために寄付するのです。

去年も同じプロジェクトがあって、アフガニスタンに約250万円寄付しました。書き間違えた年賀状1枚でネパールではえんぴつが7本、カンボジアではチョークが150本買えるそうです。今年は1月末日まで年賀状をうけつけています。

インプレスは「まずしい国の子供達のようにすを知ってほしい」と、学校にビデオや写真パネルも貸し出しています。

☎ 03 - 5275 - 9015

http://nenga.impress.co.jp/afgan_2003.htm

外国人ですかと母が言われて

高校生 広川和男

ぼくの両親は台湾人だ。約十五年前に日本の国籍をとった。父は医者で日本語が上手だが、六人の子育てに忙しかった母は日本語が不自由で、少し話せば日本人でないことがすぐに分かる。

その母が先日、「学習教材を買いませんか。」との電話をとった。相手は中年の女の人で、すぐに教材の説明を始めた。母がことわると、「あなたは外国人ですか。」と言って、ガチャンと電話を切ってしまったという。

それを聞いてぼくは、はらがたつたが、母は「なれているよ。」とわらっていた。こんな思いをしたことがあるのは、きつと母だけではないだろう。

ぼくは日本人として育っているが、台湾人であることをほこりに思っている。日本の良いところをたくさん知っている一方で、こう思う。

「国際化、国際化」とよばれる中で、日本人は外国人に対して、何か大切なことを忘れてはいないだろうか。

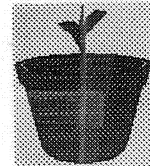
はらがたつともおこる

教材きょうざい 勉強する時に使う本やプリント

C

D

クリスマス・ツリーで語る森の大切さ



うえき
植木ばち

メッセージつきの
クリスマスツリー

もうすぐクリスマス。町はツリーやイルミネーションできれいです。東京都品川区の「ゲートシティ大崎^{おおさき}」には大きなクリスマス・ツリーがおかれていて、「森の大切さ」というイベントの中心になっています。

ツリーは高さ約9メートルで、100個の植木^{うえき}ばちからできています。植木ばちには「森の大切さ」をテーマにした有名人100人のメッセージが書いてあります。

このイベントは無料で、だれでも見に行くことができます。ある自然保護^{ほご}団体が木を植^うえて森をまもることの大切さをみんなに考えてもらうために計画したものです。

来年1月5日まで展示された後、植木ばちは希望者にプレゼントされます。希望者は03-5442-3161へ電話してください。